

第3次嘉麻市総合計画 基本構想(素案) パブリックコメントの概要

計画期間:2027~2036年(10年間)
[本文p.○]は基本構想(案)の該当ページ

嘉麻市の現状 本文p.1、5~6

35,473人 人口(2020年 国勢調査)

20,550人 2045年の推計人口(社人研)

49.2% 2045年の65歳以上の割合(推計)

人口戦略会議(2024年)から「消滅可能性自治体」の一つとされています

市民の声 本文p.10

2025年 住民意向調査より

■今後、重要だと思うこと(上位3つ)

① 公共交通網の整備

② 企業誘致や企業育成による工業振興や雇用対策

③ 救急医療や高度医療の体制整備

■「不満」の割合が高いもの(上位3つ)

① 公共交通網の整備(54.9%)

② 中心市街地における商業の活性化(52.1%)

③ 歩行者にやさしい生活に密着した道路の整備(50.4%)

→ 交通・道路・商業の改善が求められています

まちづくりの主要課題 本文p.13~14

最大の課題:人口減少への対応
持続可能なまちへの転換／「消滅可能性自治体」からの脱却

1 地域交通網の再構築
高齢者や学生が移動に困らない交通の確保

2 産業振興と拠点活性化
企業誘致や農林業のブランド化などによる、働く場と地域経済が循環する仕組みづくり

3 子育て・教育環境の質の向上
小児医療の確保や子育て支援、特色ある教育による、子育て世代が安心して暮らせる環境づくり

4 地域医療体制の維持と福祉の充実
健康づくりと地域医療の維持、デジタル技術も活かした高齢者の見守り・生活支援

5 住環境の整備と地域コミュニティの再編
役職などの負担を軽くし、外国人住民も含め誰もが気軽に参加できる地域づくり

6 行財政改革とDXの推進
公共施設の見直しとデジタル化による、健全で持続可能な行財政基盤の確立

将来像 本文p.15 自然とつながり、人がつながり、世代をつなぐ。 挑戦するまち、嘉麻

目標人口 2065年に総人口 **17,000人** を維持・確保 本文p.17

5つの基本目標(30の基本施策) 本文p.21~27

産業・にぎわい

I 自然の恵みを活かし、挑戦がうまれる産業・にぎわいのまちづくり
企業誘致、農林業のブランド化、中心市街地の賑わい回復、観光の推進

福祉

II 誰もが安心して健やかに暮らせる、支え合いの福祉のまちづくり
切れ目のない子育て支援、地域医療の維持、高齢者の見守り

教育・文化

III ふるさとへの誇りと未来を担う力を育む教育・文化のまちづくり
学力向上、小中一貫教育、ふるさとへの愛着を育む教育

生活環境

IV 自然とつながり、安全で快適に暮らせるまちづくり
多様な手段による交通網の再構築、防災、住環境の整備

協働・行財政

V 人と人がつながり、共に創る協働と行財政運営のまちづくり
公共施設の適正配置、行政のデジタル化、新たな地域運営の仕組み

これからの進め方 本文p.2、15

基本構想 10年間:将来像と方向

基本計画 前期・後期 各5年:施策と目標

実施計画 3年間:事業・毎年見直し

市民と行政がともにまちづくりを進めます